

136期学年通信 第10号

令和3年10月30日発行



理想の光明

(いそろのひかり)

学年主任より



今こそ「開拓者精神」

～停滞から脱却、そして反転攻勢へ～

学年主任 渡部正一

ようやくコロナも明るい兆しが見え始めてきました。私たちも気を抜かず感染対策を徹底していきます。

本日はズバリ2本柱。修学旅行と大学入試。共通して言えるのは高校生の成長に欠かせない大きな学習の機会であること。そのために私たち安積高校教職員は全力を尽くす、できることはすべてやる。そのために腕を振るう。気をつけるべきは、周囲がやり過ぎないこと。「自主自律」を育むべく、生徒諸君でできることに手を出さない。我慢する。試練や困難を乗り越え、悩み、工夫し、克服するための支援をする。本日の進路指導講演会はその絶妙なバランス、コツについて考える上で絶好の機会です。

修学旅行。昨年3月から、代替案は昨年9月から、1年以上掛けて入念に準備してきました。紆余曲折を経て、安積高校としては初めてとなる四国を訪れます。

大学入試。受験は「情報戦」、「団体戦」。資料は明快かつ詳細です。バイブルとして折に触れご活用ください。ご家庭と学校でがっちりスクラムを組み頑張りましょう。

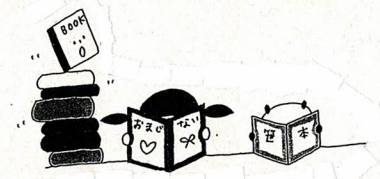


各クラス紹介



今号から、生徒による各クラスの紹介を掲載していきたいと思います。個性豊かな学年スタッフと生徒達が織りなす日々の学校生活の様子を楽しんで御覧下さい!今号は、1組と4組です(^_^)

～2年1組～



こんにちは、SS文型クラスの2年1組です(嘘です)。

私達は、古山先生率いる超常集団という設定で学校生活を送っています。そこで、2年1組指折りの超常さんを列挙していこうと思います!

きっとこれから書く内容を読んでいただければ、2の1検定5級にきっと合格できます。(古山先生は、世界遺産検定1級を取得しているとかないとか……。)

まず、休み時間にコーヒースタンドをドリップしたりする人がいます。もうクセですね。あと、ベンチプレス100キロを挙げ始める猛者。出家済みなのかと疑ってしまう程ストイックな人。カフェイン中毒の人、何リンガルかも分からない人、チャップリン知らない人、寝てるのに先生の心をつかみにいく男、記憶力だけレベルMAXの人、先生と口論する人……。もうキリがないですね。それにしてもクセが強いですね。書き出してみたら自分でビックリしてしまいました。(担任の先生は、かの正一先生を超えるタフネスの持ち主です。)

ここまで身内ネタで書いてきましたが、最後に真面目なクラス紹介をします。

2の1は、前述したクセの強さを足し算ではなく、かけ算で発揮できるクラスです。(クセがゼロとマイナスの人はいないので、クセの大きさは正の数です。)この結束力で体育祭等のイベントのみならず、通常の授業・勉強でさえ楽しんでいってしまうようなHRだと同自負しております!受験勉強も楽しんで頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いします。

(2年1組 安斎陽裕)

～2年4組～



皆さん、こんにちは!実はこれを書いているのは十月なんですけれど、最近急に寒くなってきました。何か一気に冬が近付いてきた感じがします。そう言えば、最近一気に近くなったものと言えば、校舎の改修工事が終わって4組の昇降口からの距離が一気にグンと縮まったんですよ!!今回はそんな4組のクラス紹介をしたいと思います。

まず何と言っても4組は運動ができるクラスです。体育祭では綱引きが学年優勝、ソフトボールが3位と、数々の優秀な成績をおさめました。そして、4組の後ろの壁には、体育祭のフォトギャラリーがあり、みんなのあの時の勇姿を振り返ることができます。皆さん、是非見に来て下さい!そして、校内内周走大会でも、4組は校内優勝を果たしました。全員がエフォート鉛筆をいただいたんですが、これでエフォート鉛筆をもらった生徒数が一番多いクラスは、4組で決まりですよ(笑)

次に、4組の日常についても紹介したいと思います。4組の一日は、河口先生の元気なかけ声から始まります。みんな、それを聞いて、最高の一日のスタートを切ることができています。そのおかげで、4組は、授業態度がよい、課題提出率がよいといったお褒めの言葉を、各教科の先生方からいただいています。そして、それに付随して学力も高く、ついこの間も、コーパステストに全員合格しちゃいました!また、4組の休み時間は笑い声が絶えません。これもこの間の話ですが、教室に結構大きめの蜂が入ってきて、追い出すのにみんなで一騒ぎしました(笑)楽しいクラスです。

さて、ここまで4組を紹介してきましたが、書きたいことが多すぎて長い文章になってしまいました。それでは終わりは簡潔に。「4組、最高!!」

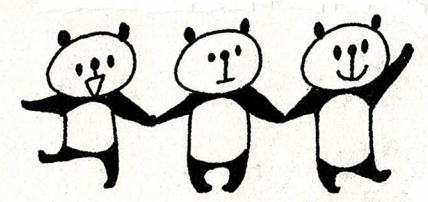
(2年4組 平井智明)

今後の予定

- ### 11月
- 1日(月) オープンスクール
 - 2日(火) 修学旅行前検診(対象者のみ)
 - 4日(木) ①②③④⑦探探
 - 5日(金) ～6日(土) 進研模試
 - 13日(土) 土曜開放
 - 19日(金) ～25日(木) II期中間考査
 - 25日(木) 避難訓練
 - 27日(土) 紫正会
 - 29日(月) ①②③④⑦探探(45分授業)

- ### 12月
- 4日(土) ～7日(火) 修学旅行
 - 8日(水) 修学旅行代休
 - 9日(木) 修学旅行代休
 - 11日(土) 学校開放
 - 15日(水) ①②⑤⑥⑦探探(45分授業)
 - 16日(木) ④⑤⑥⑦大掃除、全校集会
 - 17日(金) 冬季休業(～1/5) 冬季課外(～2/4)

***全統マーク模試**
3月18日(金)、19日(土)
→2月25日(金)、26日(土)
に変更になりました。



私と「四国」

修学旅行が近付いてきています。修学旅行前の今号と次号では、お二人の先生に、「私と『四国』」というテーマで、エッセイを寄稿していただきました。今号は、2組担任梅野先生です。

「笹飴が食べたい」
2学年担任 梅野美香

タイトルの「笹飴」とは、越後(新潟)のお菓子である。四国と関係ないじゃん!と思った人、この「笹飴」を全国的に有名にしたのは、私の大好きな作家の一人、夏目漱石の『坊ちゃん』という作品である。四国の松山中学への赴任が決まった坊ちゃんが、幼い頃から自分を可愛がってくれた下女の清に別れの挨拶をする。その際、清が坊ちゃんに対して言った台詞が、「笹飴が食べたい。」である。二人の別れの場面は、ユーモア溢れるこの作品の中で、何とも切ない感動に包まれる。みんなが持っている『現代文学名作選』に入っているの、ぜひ読んでみてほしい。

先生になって一年目のこと。初任者研修の一環として、私が参加を命じられたのが「洋上研修」であった。8泊9日、四国を経由しての船の旅。全国の都道府県から、様々な校種の初任者達が集められた。逃げ場のない船の中で行われる過酷な研修。「洋上大運動会」やアンパンマン体操。楽しいはずの行事も、皆猛烈な船酔いに苦しんで食べられない。元氣モリモリ、ご飯モリモリの私を、皆が恨めしげに見つめてくる。途中、唯一香川県で船を下りたのだが、どこかの博物館で体験学習をして、うどんを食べただけで、名所らしい場所には行っていない。久しぶりに踏みしめた地上は、何だかふらふらと足元がおぼつかなかった。あの時の「四国」は「幻」だったのか。しかし、船上で共に過ごしたあの時の仲間、今もそれぞれがそれぞれの場所で頑張っているに違いない。それだけは確かなのだ。